



## さようなら、竜北中学校

校長 尾崎 淳一



令和7年度は本日まで。明日からは令和8年度となり、1年生が新2年生へ、2年生が新3年生へと進級します。竜北生の皆さんは、全員が修了証を受け取ることができたため、みんなで揃って進級できるのです。「もう一年、2年生のままがいい」という願いは、残念ながら叶わぬ夢なのです。左の写真は、令和7年度修了式の「校長式辞」の風景です。全員が私の方に顔を向け、姿勢を正して話を聴く姿勢が美しいです。決して、「当たり前」ではない素晴らしい姿です。

さて、新学年ではどんなクラスになるのでしょうか。担任は誰になるのでしょうか。昨日の新聞等では、**公立小中学校教員の人事異動**が掲載されました。この5年間、全て異なる職場で勤務してきた私は、6年目の記録更新になるかと虫眼鏡や顕微鏡で何度も隈なく、3種類の新聞紙面を探しましたが、たぶん「尾崎淳一」の名前はありませんでした。ですから、**令和8年度も竜北生の皆さんと一緒に**過ごすことができそうです。正直に言うと、私は「とても嬉しい」です。ただ、見落としているかもしれないので、私の名前を発見した人がいたら、すぐに教えてください。その時は、**校長室の隅で泣きます**。

大晦日に『紅白歌合戦』を観て、『ゆく年くる年』の途中で初詣に行き、自宅に帰ってくると新年になっています。周りの景色は何も変わらず、いつもと同じ夜なのに、年が明けると新たな気持ちになるのは事実です。**4月1日もそんな特別な日**ですね。少し不安はあるけれど、期待に胸を膨らませ、心新たに新年度を迎えたいですね。**「竜北生、Go!!」**

### 竜北中を去られる先生方へ

一年間ありがとうございました。人見知りでも内向的な私が、竜北中学校の雰囲気慣れたと思ったら、もうお別れなのです。皆さんのお蔭で、**楽しい毎日**を過ごすことができましたよ。

職員室の片付けをしている皆さんの様子を見てみると、一年前が思い出されます。市役所での業務を全て終えた後、暗闇の中で車に荷物を積み込んでいる時に、私の心の中と同様に冷たい雨が降っていました。新しい環境には、不安と緊張がつきものです。しかし、皆さんならば絶対に大丈夫、竜北教職員ですから。今年度同様、それぞれの「よさ」や「得意なこと」を生かし、**元気で健康にご活躍されることを願っています**。

「ファミリー竜北」として、令和7年度を共に頑張ってきた皆さん。私にとって大切な「仲間」なので、お別れは寂しく涙がこぼれます。ただ、私の『大切な仲間ノート』には、お名前を刻んでおきますので、これからも「仲間」です。また、お会いしましょうね。さようなら。

最後に、私から竜北中を去られる先生方へエールを贈ります。**「ファミリー竜北、Go!!」**



**竜北中学校保護者**の皆様、令和7年度は大変お世話になりました。24日(火)には修了式を執り行い、1・2年生それぞれの代表に修了証を手渡すことができました。保護者の皆様のお力添えもあり、4月から全員が新学年に進級いたします。開校50周年を迎える竜北中学校を、引き続きご支援くださるようお願いいたします。**皆様に感謝!**

(令和8年3月31日)